361　新しい乳癌マーカー＜ＢＣＭ＞のＩＲＭＡによる測定系の開発

小林永治，西脇啓史，飯沼一茂，小幡公道，倉田邦夫
（ダイナボット株式会社）

乳癌に関連した腫瘍マーカーについては多くの報告があるが、臨床的に有用性の高いものは少ない。

今回我々は、血清／血漿中の乳癌関連抗原（ＢＣＭ）を認識する２種類のモノクローナル抗体を用いて、サンドウィッチ法による固相法Immunoradiometric assay(IRMA) 測定系を開発した。

本法は、従来の乳癌マーカーの測定系と比べて、より簡単な操作で、かつ短時間に乳癌関連抗原を検出することができる。再現性（測定内、測定間）、添加回収率、希釈直線性も良好で、干渉物質の影響も受けなかった。

また、乳癌患者の陽性率も従来のキットと同等であり臨床的に有用と考えられた。

362　「アレグロFerritinキット」の基礎的検討

松尾優子，表　正宏，山嵜久美，松嶋裕明，葉杖正昭
（日本メジフィジックス株式会社）

最近のImmunoradiometric assay (IRMA) system の開発は，種々のホルモンの測定に係わる操作上の煩雑性を解消したばかりでなく臨床的な有用性の拡大にも寄与しつつある。　今回，我々はNichols 社が開発した２種のモノクローナル抗体を用いた1 step IRMA 法である「アレグロFerritinキット」について，基礎検討を行ったので報告する。

本キットの測定時間は２時間と短く，しかも25μl のサンプル量で1000 ng/mlまで希釈せずに測定可能であった。　変動係数はアッセイ内で3.3 ～5.1%，アッセイ間で4.2 ～7.3%と良好であった。また，希釈試験，添加回収試験についても満足すべき結果が得られ，本キットの有用性が示唆された。

363　ヨウ化ヒプル酸ナトリウム（^{123}I）注射液の臨床的有用性

吉村光信，大西良浩，迫田隆志，瀬田春生（日本メジフィジックス株式会社　学術部）

ヨウ化ヒプル酸ナトリウム（^{123}I）注射液（以下本剤）の臨床的有用性について，多施設による第２相及び第３相臨床試験が実施された。

第２相臨床試験においては本剤の至適臨床投与量が検討され，有効性並びに画質の観点から標準投与量は37MBq (1mCi)が適当であると考えられた。

第３相臨床試験においては本剤の有用性とともに対照薬剤との比較検討が行われた。本剤は有効性並びに画質とも ^{131}I-ＯＩＨより優れ，^{99m}Tc-ＤＴＰＡとの比較においても同等以上の成績が得られた。

364　テクネチウムヒト血清アルブミンＤ(^{99m}Tc)注射液に関する臨床的有用性の検討

大西良浩，吉村光信，迫田隆志，瀬田春生（日本メジフィジックス株式会社　学術部）

テクネチウムヒト血清アルブミンＤ(^{99m}Tc) 注射液（以下本剤）の臨床的有用性について、多施設による第２相及び第３相臨床試験が実施された。

第２相臨床試験では、本剤の生体内安定性を反映して、本剤は心疾患のみならず大血管病変、末梢循環障害、脳疾患の診断にも有効であること及び本剤の臨床投与量として 740MBq(20mCi)が標準となることが示唆された。

第３相臨床試験では、心疾患における本剤のシンチグラムの画質は ^{99m}Tc-HSAより優れる傾向を示した。全体の 81%の例で有効以上と判定され、有効性は高く、安全性にも問題なかったことから各種臓器・部位の血行動態及び血管病変の診断に有用な製剤であると考えられた。

365　角形大視野カメラ「ダイアグノストＲ」の開発

野島靖彦，吉野暖地，若汐豊（アロカ株式会社）

フィリップス社は５４０×４００ｍｍの大きな有効視野を持つ角形ガンマカメラを開発しました。

ＥＣＴにおいて４０ｃｍの有効直径が得られます。スタンド内にカウンターバランスを内蔵しているので省スペース設計ができます。５本のシンチレーションプローブの接続が可能であり、全身スキャン、ＳＰＥＣＴをはじめとする各種の核医学検査が行なえるディジタル型ガンマカメラの汎用機といえます。

コンピュータの各種コマンドはグラフィックメニューとして表示されます。ユーザーはマウスによって希望の処理を絵で選ぶことにより指定ができます。多くのコマンドを覚えることなく簡単に多くのソフトが使用できます。ＭＡＧＩＣ（Mouse Activated Graphic Interface Control）

366　新型角型視野ハイパフォーマンスシンチレーションカメラ「Ｓｔａｒｃａｍ３０００ＸＲ／Ｔ」

山崎光芳、川野輝喜、河窪雅宏、中山俊夫、
龍池敏雄（横河メディカル）

新型シンチレーションカメラStarcam3000XR/Tは、基本性能の向上を図った角型ハイパフォーマンス検出器とメインＣＰＵに３２ビットマイクロプロセッサを採用した高性能データ処理装置を組み合わせた一体型のシステムである。

これまでのＧＥ社製カメラの流れを継承したリングガントリと角型検出器の組合せは、全身スキャンから、ＳＰＥＣＴまで、あらゆる核医学検査に対応できる。

また、コンパクトに凝縮されたコンソールは、処理速度が大幅に高速化された。３２ビットCPUインテル80386を中心に９個のマイクロプロセッサによる分散制御は強力で、処理速度においては、従来のＧＥ社製品 Starcam 400AC/T と比べ、２倍、処理によっては４倍に向上している。

Presented by Medical*Online